

2025 慶應義塾大学 薬学部 数学 解答例

[I]

(1) (i)  $2 - 2\sqrt{3} \leq q \leq 2 + 2\sqrt{3}$  (ii) イ 2 ウ 3 エ  $M = 12$

(2) (i) オ  $\frac{4}{3}a^3$  (ii) カ  $(40\sqrt{2} - 56)a^3$

(3) キ 0.43 ク 2.72

(4) (i) ケ  $\frac{16\sqrt{3}}{3}$  (ii) コ  $4\pi$  サ  $8\sqrt{3}$

(5) (i) シ  $\frac{n}{2} \sin \frac{2\pi}{n}$  ス  $\pi$  (ii) セ  $-1$  (iii) ソ  $\frac{-1 + \sqrt{7}i}{6}$  タ  $\frac{-1 - \sqrt{7}i}{6}$

**代々木ゼミナール**

〔II〕

(1) チ  $p = 0.4$  ツ  $p > 0.4$  テ  $0.4$  ト  $0.00024$

(2)

標本比率が  $R$  であるから

$$Z = \frac{R - 0.4}{\sqrt{0.00024}}$$

とすると、確率変数  $Z$  は標準正規分布  $N(0, 1)$  に従う。有意水準 5% であるから

$$P(Z \leq k) = 0.95$$

となる  $k$  を考える。これより

$$P(Z \leq k) = 0.5 + P(0 \leq Z \leq k)$$

となる。  $P(0 \leq Z \leq k) = 0.45$  となる  $k$  の値は、正規分布表より 1.64 である。

よって、有意水準 5% の棄却域は  $Z \geq 1.64$  である。ここで  $R = \frac{n}{1000}$  であることから

$$\frac{\frac{n}{1000} - 0.4}{\sqrt{0.00024}} \geq 1.64$$

$$\frac{n - 400}{\sqrt{240}} \geq 1.64$$

$$n \geq 1.64 \cdot 4\sqrt{15} + 400$$

$$n \geq 424.5344$$

となる。したがって、 $n$  のとりうる最小の値は

$$n = \underline{\underline{425}}$$

**代々木ゼミナール**

〔III〕

(1) ナ  $\frac{3}{2}x - \frac{12}{x} = x \geq 2\sqrt{2}$

(2) ヌ  $6 - 6\log 2$

(3) ネ  $6 + 6\log 2$

〔IV〕

(1) ノ  $\frac{211}{243}$

(2) ハ 20

(3) ヒ  $\frac{3}{2}$

(4) フ  $150 - 50(n+3)\left(\frac{2}{3}\right)^n \sim 150$

**代々木ゼミナール**